

4. 住宅建設

住宅建設は、このところ持ち直しの動きがみられる。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

	[2019年] 2019年度	[2020年] 2020年度	2021年 1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月	2021年 7月	8月	9月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[90.5] 88.4	[81.5] 81.2	83.0	87.5	87.6	92.6	85.5	84.5
	[4.0] 7.3	[9.9] 8.1	(3.1) 1.6	(5.5) 8.1	(0.1) 7.2	(6.9) 9.9	(7.7) 7.5	(1.2) 4.3
建築主が民間	[3.8] 7.3	[10.0] 7.9	(2.5) 0.9	(5.4) 7.9	(0.3) 7.1	(5.8) 10.4	(7.8) 7.0	(0.4) 3.9
持家	[1.9] 1.5	[9.6] 7.1	(3.9) 3.4	(0.0) 11.7	(6.5) 14.7	(8.0) 14.8	(3.5) 14.5	(2.0) 14.9
貸家	[13.7] 14.2	[10.4] 9.4	(4.3) 5.1	(10.9) 10.0	(2.1) 7.2	(1.4) 5.5	(7.5) 3.8	(0.7) 12.8
分譲	[4.9] 2.8	[10.2] 7.9	(2.9) 1.9	(4.2) 2.1	(3.8) 0.3	(14.2) 11.0	(13.3) 5.3	(7.2) 14.9
一戸建て	[3.6] 0.8	[11.5] 11.6	(6.0) 4.3	(5.6) 6.9	(0.5) 17.2	(2.2) 12.9	(3.4) 24.8	(0.1) 14.6
マンション	[6.5] 7.1	[8.7] 3.2	(0.9) 1.2	(2.4) 3.7	(9.5) 18.0	(32.6) 8.5	(25.2) 14.3	(18.4) 39.4
着工床面積	[0.6] 4.5	[11.2] 9.3	(3.3) 1.0	(5.3) 8.3	(0.6) 9.5	(4.9) 13.1	(3.0) 12.5	(1.4) 3.2
建築主が民間	[0.4] 4.5	[11.3] 9.2	(2.9) 0.4	(5.2) 8.4	(0.6) 9.4	(4.1) 13.6	(3.1) 11.9	(0.8) 3.0
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.9] 20.0	[20.1] 20.1	20.2	20.1	20.1	19.8	20.4	20.0
	[3.3] 2.9	[0.6] 0.5	0.7	0.1	1.8	0.1	1.2	4.1

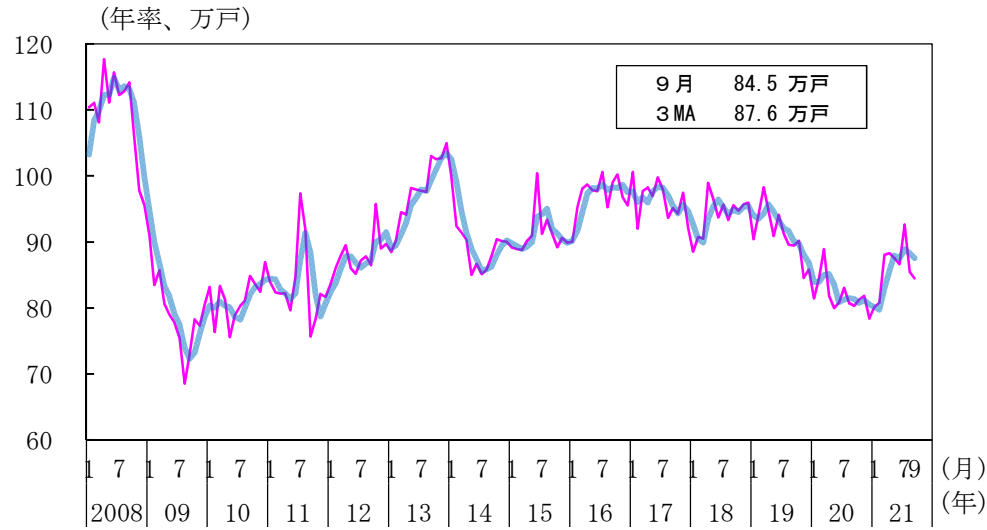
(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」により作成。

2. 「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

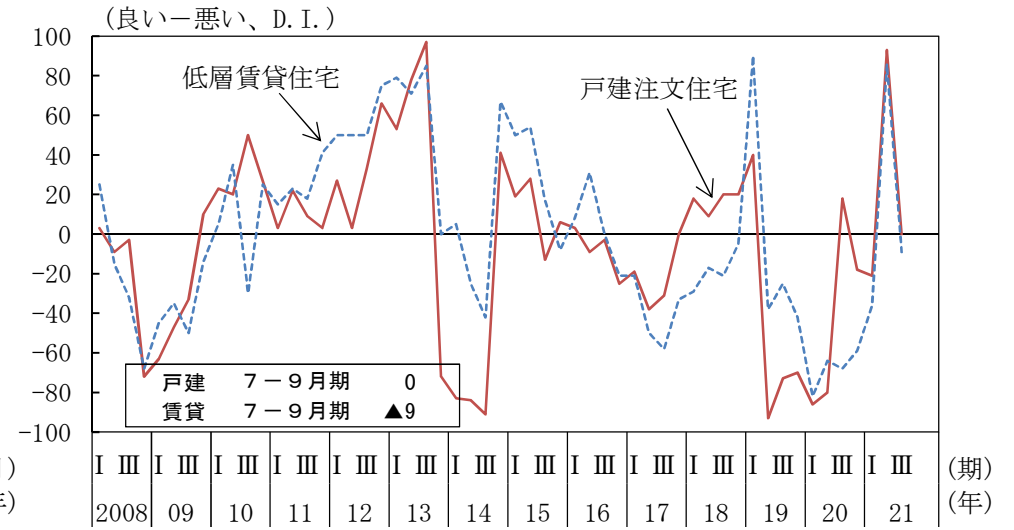
3. 「一戸建て」には長屋建てを含む。「マンション」は建て方が共同住宅のものである。

4. 「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

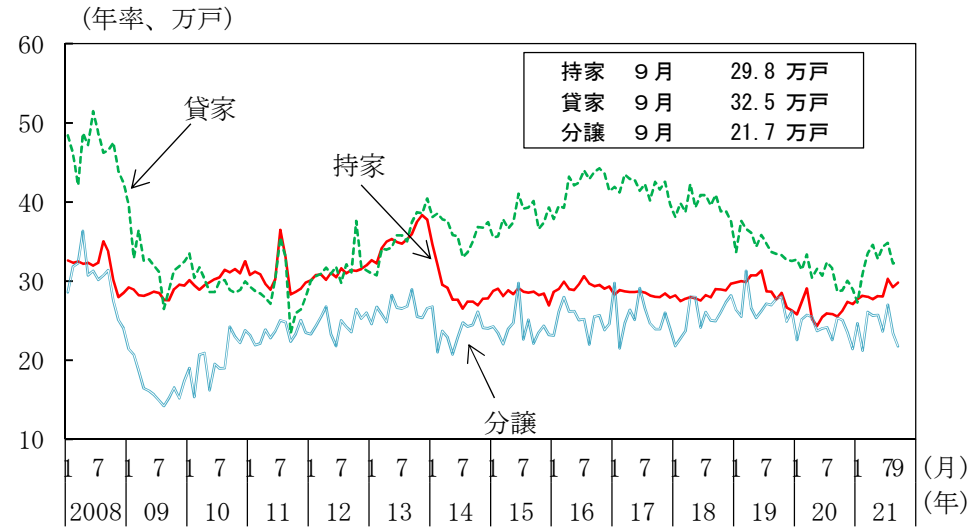
住宅着工戸数（季節調整値）



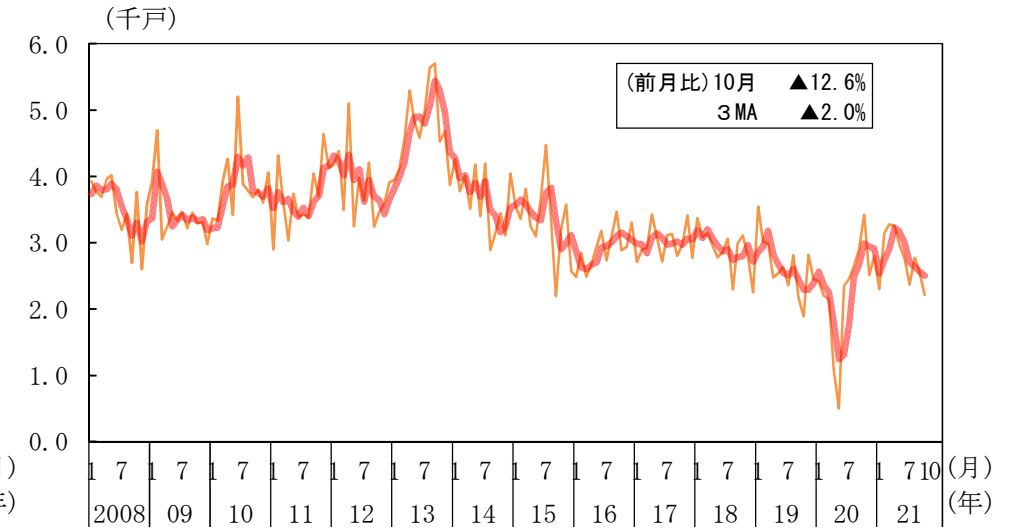
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。